

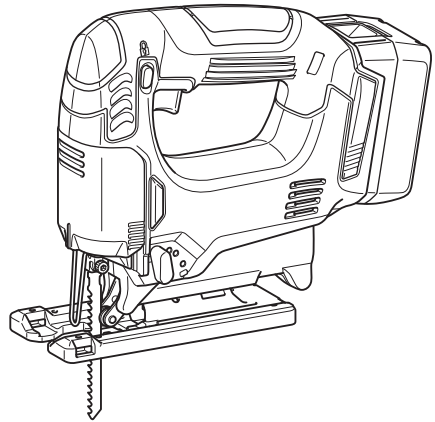
Makita

取扱説明書

充電式ジグソー

モデル **M430D**

無段変速・ブレーキ付



このたびは充電式ジグソーをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



目次




・ 主要機能	3
・ 充電工具共通の安全上のご注意	5
・ 充電式ジグソー安全上のご注意	11
・ 各部の名称および標準付属品	13
・ 別販売品のご紹介	14
・ 使い方	16
・ バッテリーの取り付け・取りはずし方	16
・ バッテリー保護機能	17
・ バッテリーについて	17
・ バッテリーの充電方法	18
・ 充電表示ライトについて	19
・ バッテリーを長持ちさせるには	20
・ バッテリーの回収について	20
・ 充電器の点検・修理・保管について	20
・ ジグソーブレードの取り付け・取りはずし方	21
・ 六角棒スパナ3の収納	23
・ 防じんカバー	23
・ スイッチの操作	24
・ オービタル運動の調整	25
・ 切断方法	25
・ 傾斜切断	26
・ 壁ぎわまで切断する場合	27
・ 切り抜き切断	27
・ 金属の切断	27
・ 集じん切断	28
・ 定規セット品	29
・ 直線切り	29
・ 円・円弧切り	30
・ 1回の充電での作業量	31
・ 別販売品の使い方	32
・ カバープレート	32
・ 刃口板	32
・ 保守・点検について	33
・ 本機のお手入れ	33
・ ご修理の際は	33

主要機能

主要機能	モデル	M430D
電動機		直流マグネットモータ
バッテリー		リチウムイオンバッテリー
		バッテリー BL1415G (容量 1.5 Ah)
電圧		直流 14.4 V
ストローク長		18 mm
ストローク数		0 ~ 2,900 min ⁻¹ (回 / 分)
切断能力		木材：厚さ 65 mm 軟鋼板：厚さ 6 mm アルミ：厚さ 10 mm
傾斜切断		左右 0 ~ 45 °
本機寸法 (長さ×幅×高さ)		245 mm × 76 mm × 196 mm
質量 (バッテリー含む)		1.9 kg
使用ブレード		B タイプ
振動 3 軸合成値	木工	7.0 m/s ²
	鉄工	4.5 m/s ²
充電器		DC18SG
入力電圧		単相交流 100 V
入力周波数		50-60 Hz
入力容量		160 VA
出力電圧		直流 14.4-18 V
出力電流		直流 3.7 A

- ・ 振動 3 軸合成値は、EN60745-2-11 規格に基づき測定。
- ・ 振動 3 軸合成値についての詳細は JEMA [(社) 日本電機工業会] ウェブサイト：<http://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/powertool.html> をご参照ください。
- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について


ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

: 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

⚠ 警告

- ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 「充電工具」は、充電式（バッテリーパック式）電動工具を示します。

a) 作業環境

1. 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
 - ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
 - 充電工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
3. 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
 - 注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。
 - 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。

b) 電気に関する安全事項

1. 電源コンセントは充電器の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。接地付きプラグは確実にアースをしてください。
 - 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
2. 金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアースされているものに身体を接触させないようにしてください。
 - 感電する恐れがあります。
3. 充電工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したりしないでください。
 - 充電工具内部に水が入り、本機による感電やバッテリーが短絡する恐れがあります。
4. 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
 - 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
 - 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
5. 使用環境に適した延長コードを使用してください。
6. USB 端子付きの充電工具や充電器は、USB 端子間を短絡（ショート）させないでください。
 - 針、針金が USB 端子内に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 警告

c) 作業者に関する安全事項

1. 「取扱説明書」と「安全上のご注意」をお読みになって、充電工具とその操作を理解した方以外は使用させないでください。
 - ・ 理解せずに使用することは危険です。
2. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・ 疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる場合は、充電工具を使用しないでください。
 - ・ 一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。
3. 安全保護具を使用してください。
 - ・ 作業時は、常に保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。必要に応じて、すべり防止安全靴・ヘルメット、耳栓（イヤマフ）などを着用してください。
4. 不意な始動は避けてください。
 - ・ スイッチに指をかけて運ばないでください。
5. 充電工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
 - ・ 電源を入れたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して負傷する恐れがあります。
6. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・ 常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
7. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・ 髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、すべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
8. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
 - ・ 充電工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置を確実に接続することで粉じんの人体への影響を軽減できます。

d) 電動工具の使用と手入れ

1. 無理して使用せず作業に合った充電工具を使用してください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った負荷で作業してください。
 - ・ 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
2. スイッチに異常がないか点検してください。
 - ・ スイッチで始動および停止操作のできない充電工具は危険です。使用せず修理をお申し付けください。

⚠ 警告

3. 充電工具の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、バッテリーを本機から抜いてください。
 - 本機の調整
 - 刃物、砥石、ビットなどの付属品の交換
 - 保管、または修理
 - その他危険が予想される作業
 4. 使用しない充電工具は、バッテリーを抜いて保管してください。
 - 子供の手の届かない安全な所、乾燥した鍵のかかる所に保管してください。
 5. 充電工具の保守点検をしてください。
 - 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべてのか所に異常がないか確認してください。
 - 保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
 - 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 6. 先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。
 - 先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。
 7. 充電工具、付属品、アタッチメント、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。
 - 指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
 8. 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。
- e) 充電工具の使用と手入れ
1. バッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
 - スwitchがオンの位置にあるときにバッテリーを差し込むと事故につながります。
 2. バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
 - ほかのバッテリー用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
 3. マキタが指定した専用バッテリー以外使わないでください。また、改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
 - 工具本体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。

⚠ 警告

4. バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。
 - ・ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
 - ・ 本機または充電器からはずした後は、バッテリーにバッテリーカバーを必ず取り付けてください。
5. 高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
 - ・ 万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
 - ・ バッテリーの液は炎症ややけどの原因になることがあります。

f) 整備

1. 充電工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。
 - ・ 本機、充電器、バッテリーを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
 - ・ 本機が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
 - ・ 本機は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
 - ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

その他の安全事項

1. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。
 - ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
<異常・故障例>
 - ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
 - ・ 電源コードに深いキズや変形がある。
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
 - ・ 焦げくさい臭いがする。
 - ・ ビリビリと電気を感じる。
 - ・ スイッチを入れても動かないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリーを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

⚠ 警告

2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
3. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。
 - ・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。(材料を動かして加工する製品を除く。)
4. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
5. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
6. ご使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。
 - ・ 棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されて短絡し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
7. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ・ 爆発や火災の恐れがあります。
8. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
 - ・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
 - ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。
 - ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
9. 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。
 - ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
10. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
11. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
12. バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。
 - ・ 発火、破裂の恐れがあります。
13. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
 - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
14. バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
 - ・ バッテリーを周囲温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 警告

15.正しく充電してください。

- 充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。(当社インバータ制御付エンジン発電機は除く。)異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 周囲温度が 10℃未満、または周囲温度が 40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。
- 電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。

16.ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

- 感電の恐れがあります。

17.バッテリーは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。

- 輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
- 電力量は、バッテリー裏側の注意ラベルに記載されています。(右図の○部分)



この取扱説明書は、大切に保管してください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができるところに必ず保管してください。
- ほかにの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

充電式ジグソー安全上のご注意

先に充電工具としての共通の注意事項を述べましたが、充電式ジグソーとして、さらに次の注意事項を守ってください。

JPB179-7

⚠ 警告

1. 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
 - ・ 埋設物があると、ノコ刃（ジグソーブレード）が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
2. 使用中は、本機を確実に保持してください。
 - ・ 確実に保持していないと、本機が振られ、けがの原因になります。
3. 使用中は、ノコ刃（ジグソーブレード）や切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
 - ・ けがの原因になります。
4. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
 - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
5. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ノコ刃（ジグソーブレード）や本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⚠ 注意

1. ノコ刃（ジグソーブレード）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. ノコ刃（ジグソーブレード）および取り付け面の切粉などを拭き取ってください。
 - ・ ブレードがはずれたり、折れたりして、けがの原因になります。
3. 作業直後のノコ刃（ジグソーブレード）は大変熱くなっていますので、触れないでください。
 - ・ やけどの原因になります。
4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ・ 材料や本機などを落としたときなど、事故の原因になります。
5. 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・ けがの原因になります。

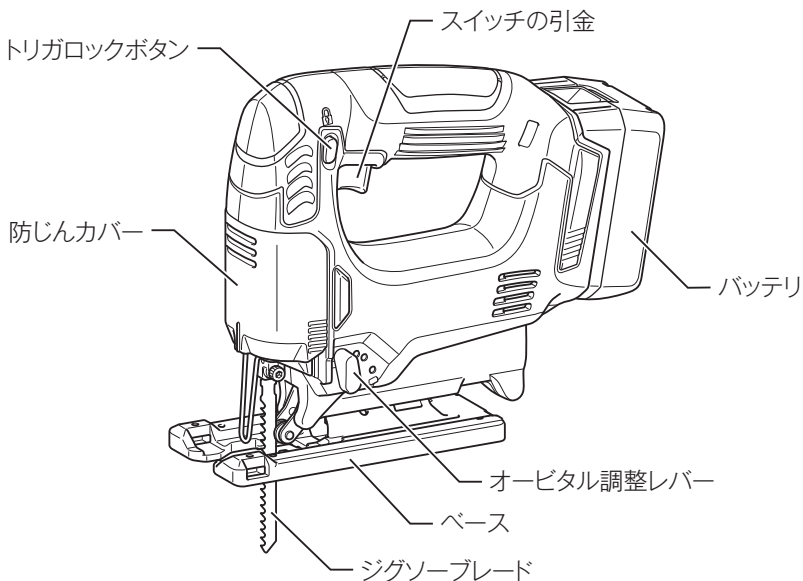
注

- ・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、充電器を最高の能率で支障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できる延長コードの太さ（公称断面積）と長さの目安

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの長さの目安
2.0 mm ²	30 m

各部の名称および標準付属品



標準付属品



標準付属品	モデル	M430DS
バッテリー		○バッテリー BL1415G
充電器 (充電時間)		○DC18SG (約35分)
ジグソーブレード B-10 (木工用)		○
六角棒スパナ 3		○
定規セット品		○
プラスチックケース		○
バッテリーカバー		○

別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。
- ・ 刃口板 1 枚
部品番号 415524-7
- ・ カバープレート
部品番号 417852-6
- ・ ホースコンプリート
φ 28-1.5 m 部品番号 A-34235
φ 28-2.5 m 部品番号 A-51306
φ 28-5.0 m 部品番号 A-34229
- ・ バッテリーBL1415G (容量1.5 Ah)
部品番号 A-61466

別販売品のご紹介

・ ジグソーブレード

形状	名称	入数	用途	部品番号	
 	BR-13	5	木材の毛羽立ち防止	A-15045	
	B-8		木材の高速切断	A-30558	
	B-10		木材・合板の高速切断、仕上げ	A-15768	
	B-11		木材・プラスチックの仕上げ	A-15774	
	B-12		木材・プラスチックの高速切断、仕上げ	A-15780	
	B-13		木材の荒切り	A-15796	
	B-14		木材（薄物）用	A-15805	
	B-15		木材（薄物）用	A-15811	
	B-16		木材の高速切断、荒切り	A-15827	
	B-17		木材の高速切断、挽き回し切り	A-15833	
	B-18		木材の挽き回し切り	A-15849	
	B-19		木材・合板・プラスチックの仕上げ（逆目ブレード）	A-15855	
	B-19S		木材・合板・プラスチックの仕上げ（逆目ブレード）	A-40272	
	B-16L		木材（厚物）用	A-15039	
	No.58		木材の高速切断	A-15746	
	No.59		木材の高速切断、仕上げ	A-15752	
	B-HM		3	窯業系サイディング用	A-48701
	B-21		5	アルミ・プラスチック用	A-15861
	B-22			金属・金属サイディング用	A-15877
	B-23	新建材・樹脂・金属用		A-15883	
	B-24	金属用（薄板用）		A-15899	
	B-27	金属用、挽き回し切り		A-15920	
	No.51	金属用		A-15730	
	B-22S	金属用		A-40228	
	B-24S	金属用（薄板用）		A-40294	
	B-30	金属用		A-40886	
	B-25	集材材・樹脂・金属用		A-15908	
	B-26	集材材・樹脂・金属用、挽き回し切り		A-15914	
	No.60	ステンレス専用（バイメタル）		A-03517	
	No.61	ステンレス専用（バイメタル）		A-03523	
	No.62	ステンレス専用（バイメタル）		A-03595	
	B-K	2		発泡スチロール・段ボール・ゴム・皮革	A-40303

使い方

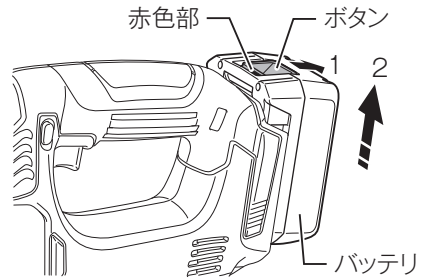
バッテリーの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

バッテリーは確実に本機に差し込んでください。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が完全に見えなくなるまでしっかり差し込んでください。

- ・ 差し込みが不十分の場合、はずれて事故の原因になります。

- ・ バッテリーを本機から取りはずすときは、1. バッテリー正面のボタンを引きながら2. スライドさせると取りはずせます。
- ・ 取り付けるときは逆の要領で、本機の溝に合わせ、奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。



使い方

バッテリー保護機能

バッテリー寿命を長くする目的で出力を自動停止する保護機能が付いています。本機を使用中、下記状態になりますとモータが自動停止しますが、これはバッテリーの保護機能によるものであり故障ではありません。

- ・ 本機が過負荷状態になるとモータが自動停止します。
このときはいったんスイッチをはなし、本機よりバッテリーを取りはずした後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。
- ・ バッテリーの温度が高温になるとモータが自動停止します。スイッチを操作してもモータは停止したままです。このときはバッテリーの使用を中断し、本機よりバッテリーを取りはずし、バッテリーを冷ましてください。
- ・ バッテリー容量が少なくなるとモータが自動停止します。この場合、再度スイッチを操作すると動きますが、すぐに停止します。このときは過放電を防ぐため、本機よりバッテリーを取りはずし充電してください。

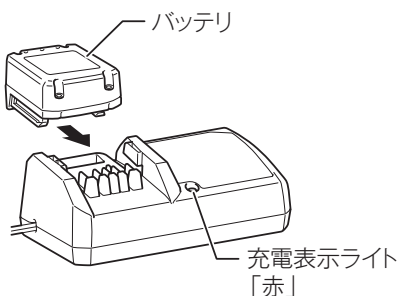
バッテリーについて

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていないため、バッテリー保護機能が働いている場合があります。（スイッチを操作すると本機は動くおそれがありますので注意してください。）ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。

使い方





バッテリーの充電方法

1. 充電器の電源プラグを 100 V の電源コンセントに差し込んでください。
(充電表示ライト消灯したままです。)
2. バッテリーを充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。
3. バッテリーを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し、充電を開始します。充電が完了すると充電表示ライトが消灯します。
充電時間は周囲温度やバッテリーの状態（新品・長期保存バッテリーや寿命に近いバッテリーなど）により長くなる場合があります。
4. バッテリーを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。



使い方

充電表示ライトについて

ライト表示	表示内容
 表示ライト消灯	充電前／充電完了 電源に差し込んだ状態。 または、バッテリーの充電が完了した状態です。
 表示ライト「赤」点灯	充電中 バッテリー充電中を示します。
 表示ライト「赤」ゆっくり点滅	待機中 バッテリーが高温です。バッテリー温度が下がると自動的に充電開始します。
 表示ライト「赤」短く2回点滅の繰り返し	充電不可 バッテリーの寿命、またはバッテリー・充電器の異常で充電できません。

注

- DC18SG はマキタバッテリー専用の充電器です。他の目的に使用しないでください。
- 使用直後のバッテリーや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリーを充電されますと充電表示ライト「赤」がゆっくり点滅を繰り返す場合があります。
このようなときは、バッテリーの温度が下がると充電を開始します。
- 充電時間は周囲温度やバッテリーの状態により長くなることがあります。
- 次のような状態のときは、充電器またはバッテリーに故障があると考えられますので、充電器とバッテリーの両方を、お買い上げの販売店、または当社営業所へお持ちください。
 - ×バッテリーを挿入しても、表示ライトが点灯または点滅しない。
 - ×バッテリーが挿入されていない状態で充電表示ライトが短く2回点滅を繰り返している。
 - ×充電開始後、充電表示ライトが点灯した後、4時間以上たっても充電が完了しない。
(充電表示ライトが消灯しない)
- 次のような状態が繰り返し発生するときは、バッテリー寿命もしくは、バッテリーに異常があると考えられますので、バッテリーの使用を中止してください。
 - ×バッテリーを挿入すると充電表示ライトが短く2回点滅を繰り返す。
 - ×充電中に、充電表示ライトが点灯状態から短く2回点滅の繰り返しに変わる。
- バッテリーを使用しないときは、バッテリーカバーをかぶせてください。
バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。

使い方

バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 使用直後などの熱くなったバッテリーは、少し冷やしてから充電してください。
- ・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリーは充電してから保管することをおすすめします。

バッテリーの回収について

使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

充電器の点検・修理・保管について

- ・ いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。修理・点検はお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
 - × お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
 - × 温度や湿度の急変する所
 - × 湿気の多い所
 - × 直射日光の当たる所
 - × 揮発性物質の置いてある所

使い方

ジグソーブレードの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

ジグソーブレードの取り付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを差したまま行くと事故の原因になります。

⚠ 注意

ジグソーブレードおよび取り付け面の切粉などを拭き取ってください。

- ・ ジグソーブレードの取り付けが不完全となり、はずれたり、折れたりしてけがの原因になります。

ジグソーブレードは確実に取り付けてください。

- ・ 確実でないと、はずれたり、けがの原因になります。

作業直後のジグソーブレードは大変熱くなっていますので触れないでください。

- ・ やけどの原因になります。

ジグソーブレードを取りはずす際、ジグソーブレードの刃先、切削クズなどに注意してください。

- ・ けがの原因になります。

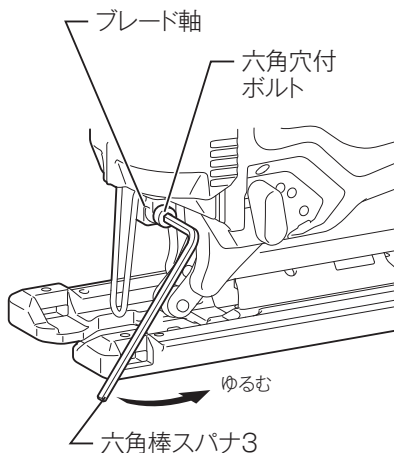
ジグソーブレードは、B タイプを使用してください。

- ・ 他のジグソーブレードを使用すると固定が不完全となり、けがの原因になります。

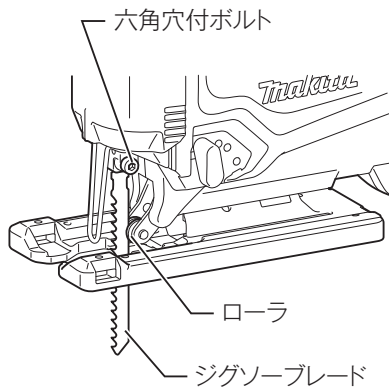
使い方

取り付け方

- ・ ブレード軸に付いている六角穴付ボルトを六角棒スパナ3でゆるめてください。



- ・ ジグソーブレードの刃が前向きになるようにして、ブレード軸の溝に止まるまで差し込んでください。このとき、ジグソーブレードの後端がローラの溝に入っているか確認してください。
- ・ 六角棒スパナ3で六角穴付ボルトをしっかり締め付けてください。



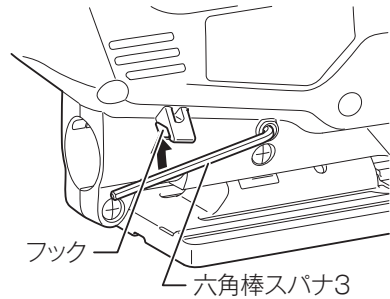
取りはずし方

- ・ 取りはずす場合は、取り付け方の逆の要領で行なってください。

使い方

六角棒スパナ 3 の収納

- ・ 使用後の六角棒スパナ3は、短い方を本機に差し込み、長い方をフックに引っ掛けて収納してください。

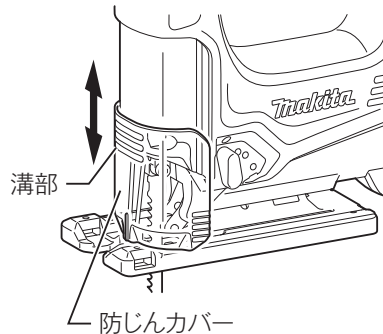


防じんカバー

⚠ 警告

防じんカバーを下げて作業する場合でも、保護メガネを使用してください。

- ・ 防じんカバーを下げると、切粉の飛散を抑えることができます。
- ・ 防じんカバーは、前方の溝部を軽く押すと上下にスライドします。



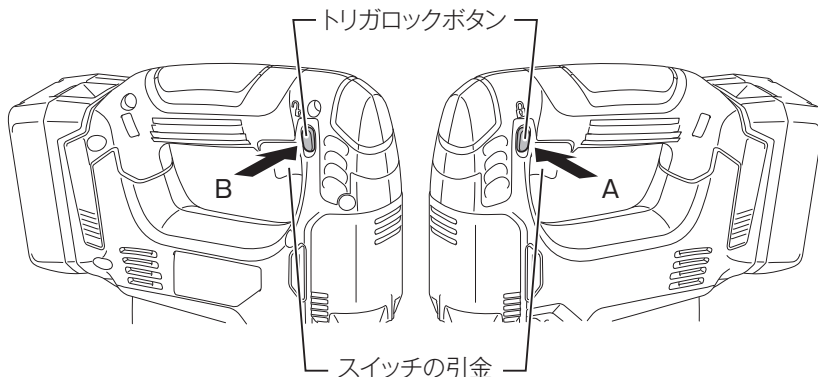
使い方

スイッチの操作

⚠ 警告

本機にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・ スイッチを入れたままバッテリーを差し込むと急に回り出し、事故の原因になります。
- ・ スイッチはトリガロックボタンの解除側[㊟]を(B側から押した状態) 押した後、引金を引くと入り、離すと切れます。
- ・ スイッチの引金の引き加減により、お望みのストローク数が得られます。
- ・ トリガロックボタンのロック側[㊞] (A側から押した状態) にすると、スイッチの引金が引けなくなります。



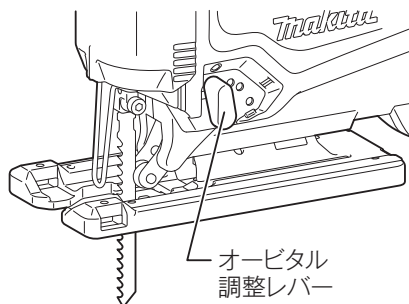
注

- ・ 本機を使用しない時は、トリガロックボタンをロック側にしてください。
- ・ 本機はスイッチを切ると同時にブレーキがかかります。ブレーキがかかると反発力が発生しますので、本機をしっかり保持してください。本機を落としたりして、けがの原因になります。

使い方

オービタル運動の調整

- ・ ジグソーブレードが上下・前後、同時に動く運動をさします。これにより切断能率がよくなります。
- ・ セット位置が0 のときは、上下運動のみですが、セット位置が「Ⅰ～Ⅲ」では、前後運動をし、Ⅰ→Ⅱ→Ⅲの順に前後運動が大きくなります。
- ・ セット位置は本機側面にあるオービタル調整レバーの位置をかえて調整してください。



セット位置	用途
0	軟鋼板・ステンレス・プラスチックの切断および木材・合板のきれいな切断
Ⅰ	軟鋼板・アルミ・硬質木材の切断
Ⅱ	木材・合板の切断・アルミ・軟鋼板の高速切断
Ⅲ	木材・合板の高速切断

切断方法

⚠ 注意

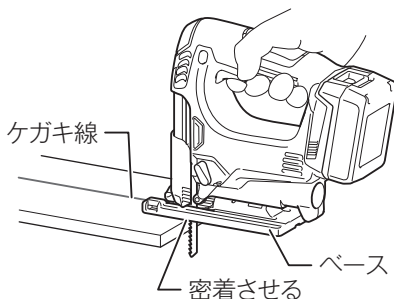
ベースを材料から浮かして使用したり、急激にジグソーブレードをひねるような切断をしないでください。

- ・ ジグソーブレードが折れたりして、けがの原因になります。

ジグソーブレードを材料に当てたままスイッチを入れないでください。

- ・ ジグソーブレードが材料に当たっていると、キックバックにより本機が浮き上がることがあり、けがの原因となります。

- ・ ベースを材料に密着させ、ジグソーブレードが材料に当たらない位置でスイッチを入れ、ケガキ線に合わせて切断してください。
- ・ 曲線切断するときは、本機をゆっくり進めてください。



使い方

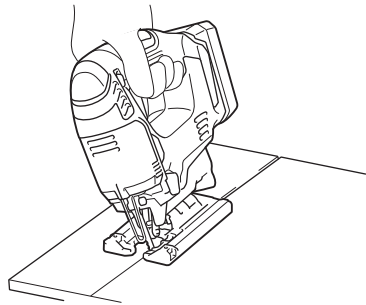
傾斜切断

⚠ 警告

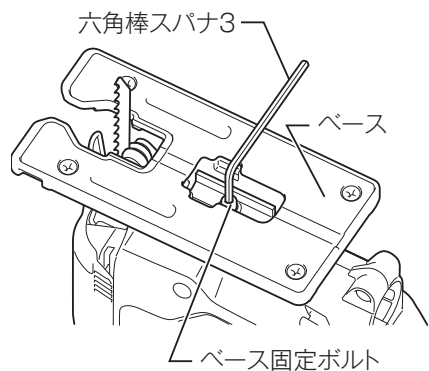
ベースを傾斜させるときは、必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを差したまま行くと事故の原因になります。

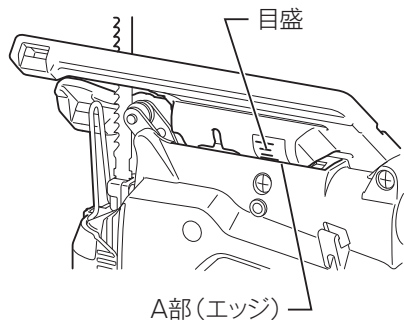
- ・ ベースを傾斜させることによって左右45°までの傾斜切断ができます。



- ・ ベースを傾斜させるには、ベース下部に付いているベース固定ボルトを六角棒スパナ3でゆるめて、ベースを動かし、ベースの半円部に付いている横溝をベース固定ボルトの位置に合わせてください。



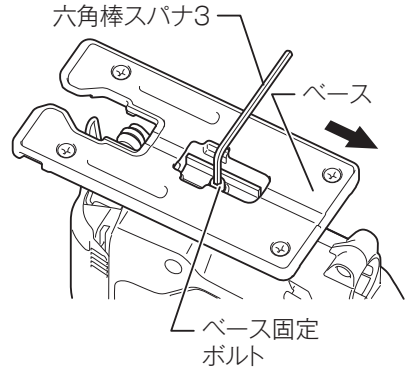
- ・ 次に、モーターハウジングのA部（エッジ）をベースの半円部の目盛りに合わせベース固定ボルトを六角棒スパナ3でしっかり締め付けてベースを固定してください。



使い方

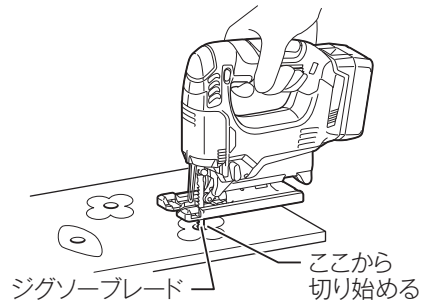
壁ぎわまで切断する場合

- ・ ベース裏側のベース固定ボルトをゆるめ、ベースを後方へ移動させて固定してください。



切り抜き切断

- ・ あらかじめドリルなどで直径12 mm以上の穴をあけ、その穴にジグソーブレードを入れて切断してください。



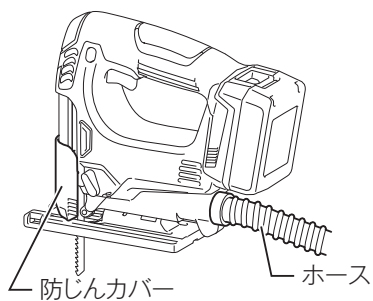
金属の切断

- ・ 必ず適切な切削油を使用してください。
- ・ 切削油を使用しないと、ジグソーブレードの寿命が極端に短くなりますからご注意ください。
- ・ グリスを材料の裏面に塗って使用する方法もあります。

使い方

集じん切断

- ・ 集じん機と接続することで、衛生的な切断作業が可能になります。本機後部の開口部に集じんホースを差し込み、防じんカバーを下げて使用してください。



使い方

定規セット品

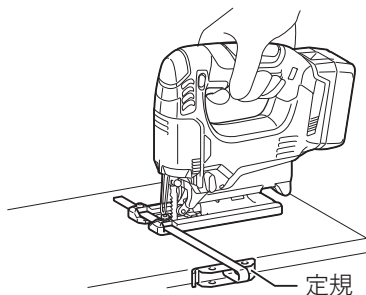
⚠ 警告

付属品の取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてください。

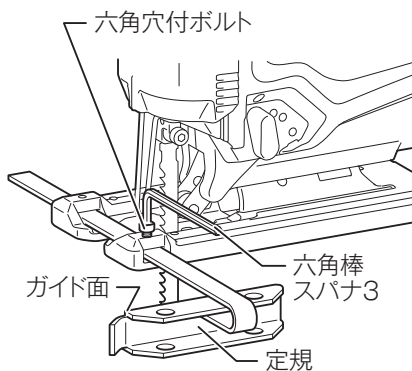
- ・ バッテリーを差したまま行くと事故の原因になります。

直線切り

- ・ 160 mm以下の一定な幅で切断するときや、平行に切断するときは、定規を使用すればきれいに、しかも早く切断することができます。



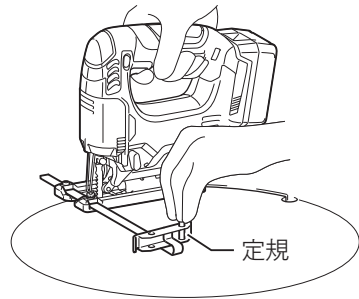
- ・ 定規を取り付けるには、ガイド面を下側にして、ベース側面の角穴から差し込み、ガイド面からジグソーブレードまでの寸法を切断する幅に合わせて、六角棒スパナ3で六角穴付ボルトを締め付けて、定規を固定してください。



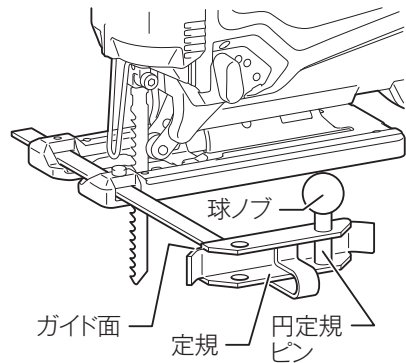
使い方

円・円弧切り

- ・ 半径170 mm 以下の円または円弧に切るときは、定規のガイド面を上側にして、ベース側面の角穴から差し込んでください。
- ・ ベースは前方一杯に移動させてください。



- ・ 円定規ピンを定規のジグソーブレード真横にある穴に通し、球ノブを取り付けてください。
- ・ 円定規ピンからジグソーブレードまでの寸法を切断する半径に合わせて、六角棒スパナ3で六角穴付ボルトを締め付けて、定規を固定してください。



注

- ・ 円・円弧切りには、B-17、B-18、B-26、B-27 のジグソーブレードを使用してください。

使い方

1 回の充電での作業量

- ・ 数値は参考値です。
- ・ 数値は材質、ジグソーブレードの切れ味などにより異なります。
スイッチの引金を最大に引き込んだ状態での値です。

材料	サイズ (長さ×厚さ)	オービタル セット位置	ブレード タイプ	切断量
合板	300 mm × 12 mm	Ⅲ	B-10	約 65 枚
軟鋼板	100 mm × 2.0 mm	0	B-22	約 10 枚

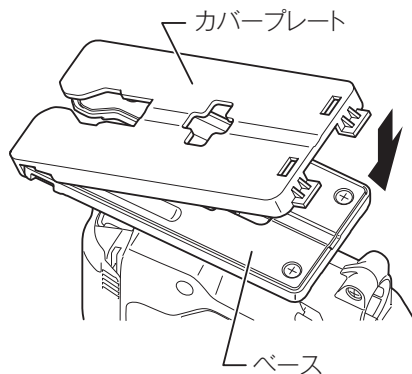
注

- ・ 予備のバッテリーを使用して連続作業をされる場合は、本機を 15 分以上休止させてください。

別販売品の使い方

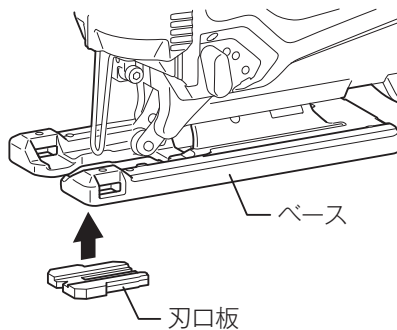
カバープレート

- ・化粧板、軟質の新建材など材料の表面に傷を付けたくない場合にお使いください。
- ・カバープレートの先端側をベースにかぶせてから、後部のツメをはめ込んでください。



刃口板

- ・木材の切断時の毛羽立ちを少なくします。
- ・ベースを前方一杯に移動させて、ベース裏面からはめ込んでください。
- ・カバープレート使用の場合はカバープレートに刃口板を取り付けてください。



注

- ・刃口板は傾斜切断には使用できません。

保守・点検について

⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本機よりバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを本機に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

本機のお手入れ

- ・ 乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

882901A2
IWT

株式会社 マキウ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)